



倉沢「せんがまち」の棚田

KURASAWA [SENNGAMACHI] NO TANADA

静岡県



伝え、学び、守りたい
棚田と茶草場が育む景観と生態系

棚田めぐり



秘境度



市街地からの所要時間を★の数で表しています。
詳細については、右記のQRコードから

棚田カードの配布場所
その他詳細はコチラから



菊川駅から北東へ約7キロ、牧之原台地の西斜面に広がる倉沢の棚田は、約400年前から開田が始まりました。地元では昔から、千枚の田んぼという意味で「千框＝せんがまち」と呼ばれ3,000枚以上の棚田がありました。一時は後継者不足、生産効率の悪さなどから9割が葦原となってしまいましたが、平成6年「千枚田を考える会」が設立されたのを機に、復田作業、保全活動が本格的にスタートしました。今では訪れる人々に、美しい「せんがまち」の風景を伝えてくれています。

また棚田に隣接して、ススキやヨシを茂らせている半自然の草地である「茶草場」も広がっています。「茶草場」で刈り取った草を茶園へ敷く「静岡の茶草場農法」は世界農業遺産にも認定されました。



棚田と茶草場が隣接する地区はとても珍しく、この環境は「二ホンアカガエル」など希少な動植物を豊かに育てています。NPO「せんがまち棚田倶楽部」では、棚田オーナー制度や生き物教室、体験教室などを通じて、この美しい環境と豊かな生態系を訪れる人々に伝えています。

地域で取り組まれている保全活動

① オーナー制度

棚田オーナー会員募集中です。農業体験や収穫したお米がもらえる棚田オーナーを募集しています。一年を通じての農作業（春の田植え準備・田植え・草刈り・稲刈り）のほか、生き物教室、親子向けイベントへの参加が可能です。詳しくは「棚田いこうよ.net（棚田 1504.net）」をご覧ください。

HP



FaceBook



棚田いこうよ.net（棚田 1504.net）



イベント情報

竹灯籠や LED ライトであげ道を照らす「あげ道アート」が毎年3月に行われています。灯りを楽しみ、里山の恵みを受け取り、考えるイベントです。灯りに照らされる棚田はとても幻想的です。このイベントは完全予約制となっていますので、詳細はNPO法人「棚田いこうよ.net（棚田 1504.net）」HP・SNSをご確認ください。



アクセス情報

住所：静岡県菊川市上倉沢

公共交通機関

JR 菊川駅よりコミュニティバスを利用
「上倉沢公会堂」バス停下車すぐ

自動車

東名高速道路相良牧之原 I.C から約 10 分
新東名高速道路島田金谷 I.C から約 15 分
国道 1 号線バイパス島田市菊川 I.C から約 5 分

年間イベント・行事

3月	あげ道アート
5月下旬	田植え
7月	紅茶づくり体験
8月	生き物教室
9月	スガイづくり体験
10月中旬	稲刈り
10月下旬	上倉沢駒形神社祭礼
12月	しめ縄づくり、 蕎麦打ち教室
随時	生き物教室



＼一押し情報／

ふじのくに茶の都ミュージアム

TEL.0547-46-5588

日本一の大茶園である牧之原台地に位置する「ふじのくに茶の都ミュージアム」は、お茶の産業・歴史・文化を紹介する展示のほか、茶摘み・手もみ体験や五感で感じる講座を行っており、子供から大人まで楽しくお茶について学ぶことができます。展示には「茶草場コーナー」もあり、棚田周辺で取り組まれている世界農業遺産「静岡の茶草場農法」について学ぶこともできます。



有



有

(駐車場・上倉沢公会堂)



お問い合わせ先 NPO 法人せんがまち棚田倶楽部 TEL 090-3251-1390

棚田訪問の 3 原則

- 農作業の迷惑にならないようにしよう!農家の方には挨拶を!
- 棚田の畔道や水路は農家の命!勝手に入らないように!
- 写真撮影やSNSへの投稿には最低限のマナーを守ろう!

棚田に恋 でお
SNS に投稿を
お願いします!!